

安全・安心の確保と子育て支援、まちづくり施策の充実

平成20年度は次のように取り組めます

市民が安全で 安心に暮らせる 環境整備



防災対策の総合的な整備を、本年度から2か年継続事業で行います。地震、水害、大規模テロなど緊急情報を音声などで即座に伝達する防災行政無線を河川沿いや主な避難所など市内25か所に設置します。あわせて、災害時に対策本部となる市役所庁舎の耐震補強に着手します。

- ・防災行政無線（同報系）整備工事（5760万円）
- ・市役所庁舎耐震補強工事（6210万円）
- ・災害時要援護者支援事業（212万6千円）
市内における情報格差を是正するため、荒土局エリア内で光プロードバンドの設備整備を実施する通信事業者を支援します。
- ・光プロードバンド設備整備支援事業（3500万円）

子育て支援、 教育環境の充実



保育園保育料は、本年度も国の徴収基準から第3階層以上においてさらに月額1000円を一律軽減します。また、満1歳以上就学前までの幼児に対するインフルエンザ予防接種費助成を県下で初めて実施します。あわせて、福井社会保険病院における妊婦健診受診者の健診助成回数を増やします。

- ・インフルエンザ予防接種費助成事業（140万円）
- ・保育園保育料軽減（約1億2300万円）
- ・妊婦健診支援事業（87万円）
発達障がいなどの児童生徒に対する学校生活および学習活動をサポートする特別支援教育支援員や少人数学習指導員を各校に配置します。また、幼児教育の課題に対応した体制の構築に関する調査研究を行います。
- ・特別支援教育支援員設置事業（576万円）
- ・幼児教育調査研究事業（300万円）

観光振興・まちの 賑わいづくり



本年度から5か年計画で取り組む史跡白山平泉寺旧境内の総合整備事業では、総事業費約6億円を見込み、ガイダンス施設などを整備します。地域の特色あるまちづくりを支援するため、「わがまちげんき発展事業」を実施し、工「ミュージアムの推進を図ります。」

- ・「平泉寺」PR事業（3事業）（483万円）
- ・史跡白山平泉寺旧境内総合整備事業（4087万円）
- ・わがまちげんき発展事業（800万円）
勝山市をPRするため、新たに設置する観光プロテニューサーの指導を受け、全国的な誘客促進の研究に取り組むほか、まちなか観光と市民のふれあいの場を創出する「まちの駅」の開設を推進します。
- ・まちの駅推進事業（57万1千円）
- ・観光プロテニューサー設置事業（46万円）

地元企業就業促進と 農林業の支援



工業者の育成と企業の立地促進および雇用機会の拡大を図るため、工業振興助成金を継続するほか、商工会議所が行う地域資源活用事業、市内の頑張る企業を紹介する産業展の開催などを支援します。また、奥越地域地場産業振興センター内での地域職業相談室開設を支援します。

- ・工業振興助成金（8199万8千円）
- ・産業展開催事業（180万円）
- ・地域資源活用事業支援事業（200万円）
- ・地域職業相談室開設支援事業（56万円）
平泉寺町赤尾地係および片瀬地係の土地改良事業に着手し、農業生産のための環境整備をサポートします。また、小規模農地の集積や地域農業の維持・拡大を支援します。
- ・勝山東部・南部第二地区土地改良事業（1190万1千円）
- ・地域農業サポート事業（90万円）

定住環境の充実と まちなみ整備



定住人口の増加を図るため、住宅取得助成制度および、まちなみの景観整備事業を継続して実施します。移住検討者の定住促進・短期滞在を促進するため、いなか暮らし見学会の実施や空き家・空き地情報の発信を継続するほか、これから世代のすまい基本計画を策定します。

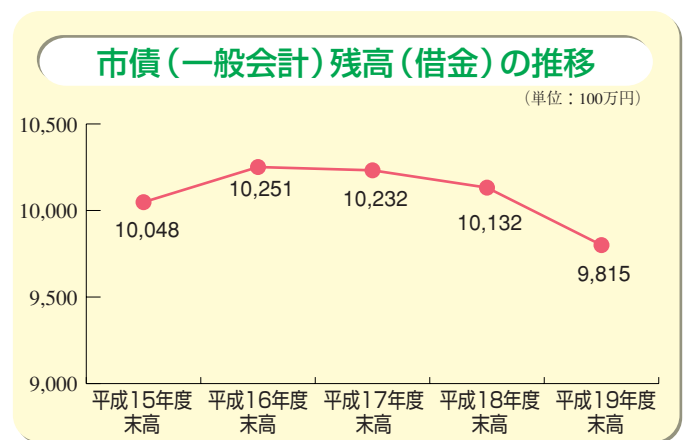
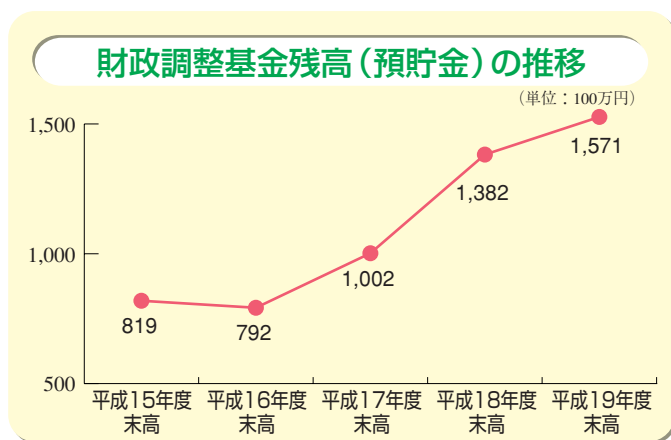
- ・景観整備事業（902万9千円）
- ・これから世代のすまい基本計画作成事業（126万円）
まちづくり交付金事業では、勝山市旧機業場周辺整備と本町などのまちなみ散策ルートを整備します。長尾山総合公園には、トイレの混雑解消を図るため、トイレを増設します。
- ・まちづくり交付金事業（2億260万5千円）
- ・長尾山総合公園新トイレ設置工事（1294万1千円）

市民の健康長寿と 福祉の向上



長山公園のフレッシュ事業を継続し、ソフトボール競技のダッグアウトなどを整備します。

- ・公園（単独）事業（1100万円）
特定健康診査等実施計画に基づき生活習慣病予防（メタボリックシンドローム対策）への取り組みを強化します。
- ・特定健康診査事業（1407万4千円）
65歳以上を対象として、要介護、要支援状態になるおそれがある高齢者を把握します。
- ・特定高齢者把握事業（1463万6千円）
障害者相談事業を充実強化するほか、新たに障がい者の社会参加を促進し、障害児放課後保育の自己負担無料化を実施します。
- ・障害者社会参加促進事業（116万円）
- ・障害児放課後保育自己負担無料化事業（12万6千円）



※勝山市では借金となる市債を減らす一方で、預貯金にあたる財政調整基金を増やし、健全な財政運営に努めています。